

# さくら

平成 28 年 10 月 3 日号(28-06)

桜小学校 発行

文責 校長 安江 利成

<http://sakura-e.yatomi-schoolnet.jp/>

## 小学校最後の運動会、悔いなくやれてとても良かったと思います

9月24日(土)の運動会では、多くのご声援をいただき、誠にありがとうございました。子どもたちの気迫と保護者の皆様の温かい声援のお陰で、まさに悔いのない素晴らしい運動会を開催することができました。

練習時間が短い中、子どもたちは一生懸命に練習し、当日は、もてる力を十分に発揮することができました。特にこの運動会で強く感じたのは、子どもたちと教員との心のつながりです。よい演技を創り上げ、皆で感動を味わおうと熱心に指導する教員と、それに応えるように、とても一生懸命に練習する子どもたちがいました。そして、学校の練習だけでは満足せず、時には家で自主的に練習したり、時には公園で保護者の方と一緒に走ったりと、学校を離れてまでも練習する子どもたちも少なからずいました。そんな子どもたちや保護者の方々、教員で創り上げてきた運動会だからこそ、当日天候も味方をしてくれたのだろうと、しみじみと思いました。



ポッキーのダンスをがんばりました。とくにステップが最初はできなかったけど、いっぱい練習してできるようになったので、楽しかったし、お家の人にほめられてうれしかったです。(1年生児童)

休み時間にダンスの自主練習をする姿がありました。振り付けをみんなで相談しながら思い出したり、難しいステップができない友達に、できるまで付き添ったりする姿がたくさんありました。(職員)

私は、運動会の中でもダンスが一番心に残っています。みんなで心を合わせて踊ったダンスは、とてもいいダンスになったと思います。お昼ご飯の時、ダンス上手だったねと言われたから、とてもうれしくなりました。上手だったねと言われたのは、私たちみんなが力いっぱい練習したからだと思います。みんなで楽しく思い出に残るダンスを踊ることができて、とてもうれしかったです。(2年生児童)

最初は難しいダンスを踊ることができるか、とても心配していましたが、誰一人としてあきらめることなく取り組むことができました。休み時間にも一生懸命練習していました。保護者の方からも、「家でずっと練習しています」と教えていただくこともありました。私自身、子どもたちとダンスを踊る時間がとても楽しく、日々上手になっていく姿に感動し、最後の練習では、「これで終わりか…」と寂しくなりました。本番では子どもたちみんなが笑顔で踊ることができ、うれしく思いました。(職員)



運動会はとても楽しかったです。行進も太ももをあげてきちんとできました。ダンスもソーラン節も振り付けをまちがえずにちゃんと踊れました。ビッグスプーンレースは最後で落としてしまいました。最後に赤組が勝ててうれしかったです。次は学習発表会を精一杯がんばるようにしたいです。(3年生児童)

